

CleanEquity®モナコ 2019 年 - 企業および協力諸社

モナコ及びムンゴ・パークの殿下であり、Innovator Capital の会長でもあるアルバート 2 世殿下により共同創設された、持続可能なテクノロジー革命フォーラムである CleanEquity®は、3 月 13 日に幕を開けます。

第 8 代国際連合事務総長潘基文(パン・ギムン)が、カンファレンスを開き、持続可能な開発目標及び革命が果たすべき重要な役割について国際連合と話合います。

[こちらをクリックしてご登録ください](#)

ロンドンを拠点に、専門投資銀行、Innovator Capital の(“ICL”) CleanEquity®チームは、12 周年に 600 以上のテクノロジーを再考察しました; また、ここには出席のために選定された企業数社があります:

Aerobotics	南アフリカ
Arborea	英国
BayoTech	米国
BBOXX	英国
BLIXT	スウェーデン
Breathe Sciences	インド
Dearman	英国
Econic Technologies	英国
Edenworks	米国
eggXYt	イスラエル
Green Harvest One	米国
Intelligent Power Generation	英国
Novihum	ドイツ
P2 Science	米国
Pera Complexity	ブラジル
SunCulture	ケニア
Sun Mobility	インド
Superdielectrics	英国
Taronis Technologies	米国
TieBam	台湾
Valori Transnational	英国
Waste2Tricity	英国

ICL は専門エグゼクティブサーチ企業である Hobbs & Towne と再びパートナーを組めたことを嬉しく思っております:

Steve Kyrky シニアパートナーが以下を述べました:

“当社は持続可能性とインパクト投資を備えて働いており、20 年以上ポートフォリオ企業がグローバルな革新コミュニティに才能あるソリューションや助言サービスを提供しています。エグゼクティブや思想的指導者の拡張ネットワークの利用しながら、HTI は格別なベンチャーキャピタル、恒久的施設、ファミリーオフィスやコーポレートベンチャーベース組織の世界的類別に向けた結果を生み出し

ています。CleanEquity のスポンサーシップの継続および持続可能性と影響力あるビジネスの発展と営利化のために努力して投資家と企業家のサポートすることにワクワクしています。”

クランフィールド大学は 5 年度に戻ってきています。ICL は継続的サポートに感謝し、クランフィールド大学研究革新センター副学長代理の Tom Stephenson 教授、FREng は以下のようにコメント致しました:

“クランフィールドはCleanEquity Monaco 2019 年に再度かかわることができることに感激を覚えています。金融機関系投資家と業界代表者の製品と彼らのネットワークを表すために、選定された次世代テクノロジー企業にとって無類のチャンスを提供します。”

“大学は革新をサポートして、高成長する小さなビジネスを支援し彼らの念願を達成させることに専念しています。最近、バークレイズと共に、クランフィールドキャンパスのイーグル・ラブを開設し航空宇宙や航空会社を重点的に支援しています。”

CleanEquity® 2019 への参加に関する詳しい情報については下記のお問い合わせ詳細をご利用されるか本会議ウェブサイト(www.cleanequitymonaco.com)をご覧ください。

お問い合わせ:

Conor Barrett
Innovator Capital
conor.barrett@innovator-capital.com
Twitter: [@CleanEquity](https://twitter.com/CleanEquity)